

2液常温硬化型ポリウレタン樹脂「ウィードコート700」の一般性状及び硬化性状

名称		ウィードコート 700	
種別		主 剤	硬化剤
一般性状	外 観	暗灰色高粘性液体	淡黄色液体
	粘 度 (mPa・s/25℃)	200,000 ± 100,000	55 ± 25
	比 重 (25℃)	1.36 ± 0.1	1.15 ± 0.1
配合比 (重量比)		100	25
温 度 (℃)		25	
硬化性状	初期混合粘度 (mpa・s)	70,000 ~ 150,000	
	塗布可能時間 (分)	約 8 分	
	タックフリータイム (分)	33 分	
	完全硬化時間 (日)	1	
シート物性	硬 度 (ショア-A)	85 ~ 80	
	引張強度 (MPa)	5.3	
	伸 び (%)	294	
	引裂強度 (KN/m)	20	

注) シート物性: 20~25℃×1日+90℃×2時間養生

取扱上の注意

1. 雨水や直射日光を避けるため屋内に保管し、開封後は直ちに使用してください。
2. 使用前に必ず製品安全データシート(SDS)を読んでください。
3. 主剤・硬化剤や洗浄液等が目に入った場合は直ちに多量の水で15分間以上洗浄し、痛みの取れない場合は医師の治療を受けてください。
4. 作業中は火気厳禁とし、取り扱いや保管貯蔵に際しては、消防法を理解の上遵守してください。
5. 雨天の場合や施工中で降雨が予想される場合は作業を中止してください。
6. 作業終了後は必ず、洗顔・うがい・手洗いを行ってください。
7. 材料運搬時、揺れや振動に注意してください。

危険物表示 ウィードコート700 主 剤 第4類第4石油類 危険等級Ⅲ
 ウィードコート 硬化剤 第4類第4石油類 危険等級Ⅲ

荷姿、入目 ウィードコート700 主 剤 18 L 缶 NET 12 Kg
 ウィードコート 硬化剤 18 L 缶 NET 18 Kg

材料販売元

松岡建設株式会社

〒510-8114 三重県三重郡川越町大字亀崎新田 51番地1
 TEL(059)365-2171 FAX(059)364-2715
<https://www.matsuokakensetsu.com/>

材料製造元

ウレタン技研工業株式会社

〒510-8002 三重県四日市市天力須賀新町1-23
 TEL(059)365-7125 FAX(059)365-6265
<http://www9.ocn.ne.jp/~u-giken/>

ウィードコート工法協会

目地部の雑草発生防止

ウィードコート工法

特許番号 第4350140号
 商標登録 第6311552号
 NETIS 登録番号 CB-080003-VE
 (平成20年4月~平成30年4月まで登録)

防草のイノベーション

ポリウレタン樹脂塗膜が雑草を抑制



ウィードコート工法協会



環境・景観を考えた防草対策で サイクルコストダウンを実現

ウィードコート工法とは



ウィードコート工法は舗装と縁石などの界面、隙間に生える雑草の発生を防止するものです。接着性・耐候性・耐薬品性に優れ、下地の伸縮にもよく追従する2液常温硬化型のポリウレタン樹脂"ウィードコート"を塗布し、雑草の発生を防止する工法です。"ウィード"とは草を取ってきれいにするを意味し、新設や既設歩道、中央分離帯等の界面やジョイント部に適応します。

特長

- ・ 流し塗り工法により、下地が複雑な形状でも塗膜を形成し、密封します。
- ・ コンクリート縁石とアスファルト舗装界面への浸透性及び接着性に優れています。
- ・ 風圧や接着不良による剥がれや飛散等はありません。
- ・ 硬化塗膜は耐候性・気密性・遮水性・遮光性に優れ、雑草の発芽や発生を抑制します。
- ・ 標準色はグレーとホワイト色があり周辺の景観にマッチします。又、特注品としてベンガラ・イエロー・グリーン・ブルーにも対応出来ます。
- ・ 火気を取り扱わないので安全です。

街路の景観を保ちます

✓ 景観

周辺にマッチした色を選択でき景観を保ちます。

✓ 安全

歩行者及び通行車両の長期的な視界の確保

✓ サイクルコストの低減

長期間による抑制効果で維持費の削減

施工

① 施工幅

標準幅で平場10cm、立上り15cmです。必要に応じ幅広部にも自由に対応出来ます。

② 種類

平場用(水平塗り)・立上り用(垂直塗り)等があります。

③ 用途

歩道部・中央分離帯・支柱周り・幅広部等の施工が可能です。

④ 耐久性

厳しい自然条件下でも、長期間に渡り性能を保ちます。

⑤ 施工方法

2液常温硬化型流し塗り工法です。

⑥ 仕上り

ウィードサンドによりノンスリップ効果が得られます。薄層仕上げの為、バリアフリーにも対応しています。

平場部

歩道舗装と縁石等の界面



幅広部

幅が広い場合でも自在に対応できます。



支柱周り

ガードレール等の支柱周り



塗布機械施工も行っています

(施工場所の制限あり)



ホワイト施工例

主に張コンクリートと境界ブロックの境目や張コンクリートの目地部



立上り部

舗装と構造物の取り合い部



平場施工例



立上り施工例



中央分離帯・ホワイト施工例



法面施工例

勾配がある法面・波状クラック等様々な形状や幅に合わせて、自由に対応出来ます。



支柱施工例



鉄塔敷施工例

コンクリートクラックにも対応出来ます。
コンクリートにはホワイト色で施工すると目立つことはありません。



水路施工例

ウィードコート工法は接着性や耐水性にも優れており、水路でも施工可能です。



■ ウィードコート工法施工フロー



施工前



除草・除根

除草や除根作業。必要に応じモルタル等でバックアップを行います。(別途施工)



墨出し

施工幅に合わせて、墨出しを行います。



養生テープ設置

墨出しラインに合わせて、養生テープを貼付けます。



主剤・硬化剤計量

主剤12kgに入れる硬化剤を3kg計量します。



攪拌

主剤・硬化剤を所定の配合比で均一に攪拌します。



施工完了



清掃

硬化後、表面をホウキ等で掃き、清掃します。



ウィードサンドの散布

養生テープを撤去後、すみやかにウィードサンドを散布します。



養生テープ撤去

養生テープを撤去します。



ウィードコート塗布

均一に塗布します。



ウィードコート流し込み

攪拌した材料を流し込みます。

ウィードコート工法の詳細につきましては、下記URLのウィードコート工法協会のホームページをご覧ください。随時、施工実績を更新しています。
<http://www.weed-coat.com>



■材 料



主 剤

硬化剤

ウィードサンド
グレー色

ウィードサンド
ホワイト色

■色・仕上りサンプル

標準色



グレー ホワイト

特注色

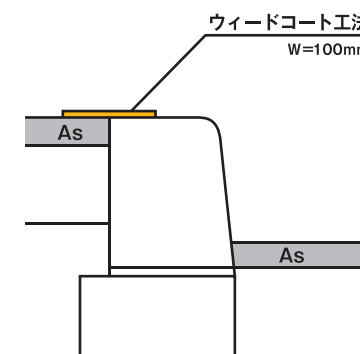


ベンガラ イエロー グリーン ブルー

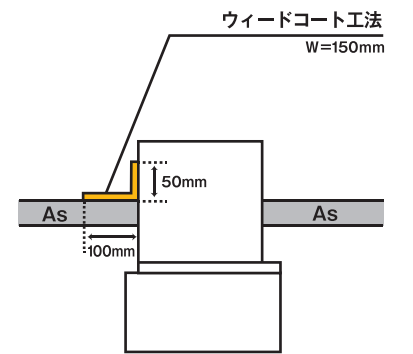
施工条件

- 平場W=100mmでは主剤1缶(12kg) 当り約22m、立上りW=150mmでは約15mの施工が可能です。但し下地状態によって、異なる場合があります。
- 完全硬化には24時間を要しますが、施工後約2~3時間で歩行者が通行可能な硬度となります。そのため施工後は、規制解放まで長時間を要しません。(但し、硬化速度は気温によって変動します。)
- ウィードコート工法は、雨天時や下地が湿っている場合は施工が出来ません。
- 施工は下地が乾燥状態で行ってください。
- 除草作業は別途費用となります。

標準図



平場 W=100mm



立上り W=150mm